



illustration: Sato Kumiko

2017(平成29)年 **3・4**月号 隔月刊 No.260

TEL.0422-49-3111 www.mitaka-s.jp 三鷹商工会 検索
発行所:三鷹商工会 〒181-0013 三鷹市下連雀3-37-15 e-mail:mitaka@shokokai-tokyo.or.jp

行きます・聞きます・提案します!

経営相談無料 商工会は、事業者の方ならどなたでもご利用できます。専門家が、商工会の窓口または企業を巡回して相談・指導にあたります。

三鷹商工会 新春講演会・新年会を開催
2017年1月18日(水)午後5時~ 三鷹産業プラザ 7階



「新年会」は午後6時30分、岩崎副会長のことで開会。佐藤会長は「今年のみたか商工まつりは40周年となり、井の頭恩賜公園100周年とともに盛り上げたい。三鷹阿波おどりも50回目、100円商店街やちよい呑みフェスティバルなど、多彩なイベントでにぎわいのある街づくりにご協力を」と呼びかけました。

来賓の祝辞、鏡開きに続き石井前副会長による乾杯となり、会場には商工会のキャラクター「みののん」も登場。恒例のじゃんけん大会も盛り上がりました。中締めは坂本建設業部会長、佐藤晃副会長の閉会のことをもって閉会となりました。

にぎわいのある街づくりにご協力を

「みたか商工まつり」は40周年。多彩なイベントにご協力を

日本の町工場は力強い 中小企業にエール

午後5時より、政策研究大学院大学の橋本久義名誉教授を講師にお迎えし、「2017年は酉大騒ぎの波乱の年がんばれ日本の中小企業」と題した講演会が開催されました。



1月18日(水)三鷹産業プラザにて「新春講演会」と「新年会」が開催されました。「新春講演会」は

橋本氏は東日本大震災後のイギリスのEU離脱や、アメリカ大統領選の影響などによる世界の金融情勢を解説。安倍政権の対応に注目したいと話しました。また日本経済を支える、ものづくりの源である中小企業にはまだまだ力がある、今後の経済好転に期待しようと述べ、満場の客席から拍手が沸きました。



- 1 満席となった講演会場
- 2 講師 政策研究大学院大学 名誉教授 橋本久義氏
- 3 開会のことば 岩崎副会長
- 4 商工会のアイドル「みののん」登場
- 5 佐藤会長
- 6 清原三鷹市長
- 7 掛け声とともに鏡開き
- 8 乾杯 石井前副会長
- 9 300人が集う華やかな新年会場
- 10 閉会のことば 佐藤晃副会長

三鷹商工会 平成29年度 総代会・部会総会のご案内(予定)

第57回通常総代会

日程: **5月17日(水)** 皆様のご参加をお待ちしています!
会場: 三鷹商工会館 ※詳細は次号でご案内いたします

部会総会

同日 総代会終了後
会場: 三鷹商工会館・三鷹産業プラザ

合同懇親会

同日 部会総会終了後
会場: 三鷹産業プラザ7階

CONTENTS

- 2P 「住まいのお助け隊」第2弾! 発刊
- 3P 部会だより
- 7P 「チョイ得コーナー」事業承継とは?
- 4-5P 【特集】4月オープン!
三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
- 6P 原きよさん「この人に聞く」
- 8P 「旬リトルキャットエクスプレス」元気印事業所

建設業部会ハンドブック 「住まいのお助け隊」第2弾発刊!

建設業部会では3年ぶりに「みたか住まいのお助け隊」設計から工事・リフォームまで、保存版2016年度を発刊することになりました。三鷹市内にある建設事業所の所在地や事業内容などが紹介されています。

内容は「設計」「電気設備」「給排水設備」など10種類の事業別に紹介されています。住まいの「困った」を助けてくれる一冊です。業者選定のガイドブックとしては是非ご利用ください。



目次とカテゴリーのページ(部分)

おめでと〜うございます! 2016年度 優良食品店コンクールで 当会員が農林水産大臣賞を受賞

(公財)食品流通構造改善促進機構が開催した2016年度「優良経営食料品小売店等コンクール」で、当会員の「トーホーベーカー(松井成和代表取締役)」が農林水産大臣賞を受賞しました。おめでと〜うございます!

優れた経営成績を上げている全国の中小の食品小売店等を発掘し、意欲の向上と食料品の小売業界の発展に寄与することを目的として、毎年1回実施されているものです。地元産の食材を使い、活気ある売り場づくりで集客している店舗などが受賞しました。



平成28年度 新入会員交流会・歓迎懇談会を開催しました

2月21日(火) 三鷹商工会館



2月21日(火)、三鷹商工会館にて15人の新入会員をお迎えして、「新入会員交流会・歓迎懇談会」が開催されました。

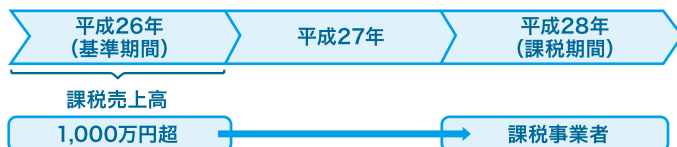
第一部の交流会は午後6時から佐藤晃組織強化委員長の挨拶で始まりました。役員紹介に続いて、新入会員による3分間自社PRがあり、経営の課題などについて意見交換を行いました。

また、商工会で利用できる各種制度や融資制度、専門家派遣制度や実践経営塾についても紹介されました。

第二部の懇親会では3階会議室にて、各部長が事業活動を説明し、商工会活動への参加を勧めました。その後、新入会員の皆さんと役員・職員が交流を深めました。

◆◆消費税申告のご案内◆◆

個人事業者の消費税申告および納付期限は**3月31日(金)**です。基準期間(平成26年分)における課税売上高が1千万円を超える方(右記の図を参照)は、消費税対象者となります。詳細は国税庁HPの「消費税及び地方消費税」を参照してください。
<https://www.nta.go.jp/>



部会だより



商業部会〈報告〉

ハンドベル演奏会2016 星に願いをキャンペーン

三鷹商工会商業部会第3ブロック主催による「星に願いをキャンペーン」として、11月と12月の6日間、三鷹駅南口商店街の各店舗でハンドベル演奏会が開かれました。名取屋、長久鮎・鉄輪苑前、虎坊前、三鷹コラル、関口十一畳店など市内5カ所で開催され、ハンドベルの美しい音色に道行く人々が聞き入りました。



建設業部会〈報告〉

伊勢神宮参拝と工場見学

建設業部会では親睦研修として2月19日(日)～20日(月)、三重県の伊勢神宮および愛知県の熱田神宮・アサヒビル(株)名古屋工場などを訪れました。当日は29名の事業所の皆様にご参加いただき、歴史ある神宮の建造物などを見学しました。整然とした製造ラインをはじめとした工場見学の視察では大変に有意義な研修を体感しました。



サービス業部会〈報告〉

『災害医療救護所設営・運営訓練』に参加

2月19日(日)に災害医療救護所設営・運営訓練にサービス業部会員が参加しました。医療救護に特化した初めての試みとして、五師会と商工会、市役所とで実施されました。何もない所からの設営、模擬患者役の迫真の演技の中での訓練、その後の参加者全員での反省会等、意義ある訓練の参加となりました。



三鷹商工会女性部 *hanaiki cafe* vol.25



11/8～10「商工会青年部・女性部全国組織化50周年記念式典及び第18回 商工会青年部・女性部全国大会(福島大会)」
(式典:ピックパレットふくしま・交流会:ホテルハマツ)

46道府県 参加者数 青年部 約2,000名

女性部 約3,000名 全国各地からたくさんの部員があつまり、会場はすごい熱気でした▶主張発表はどこも本当に素晴らしく、割れんばかりの拍手と声援がわきおこっていました。三鷹も他の女性部に負けないように、今回の経験を今後の活動に活かしていこう!とたくさんの刺激を頂いて帰ってきました。



◆1/24 三鷹商工会女性部 新春講習会・新年会

三鷹市社会福祉協議会の島田勉常務理事を講師にお迎えして、実施している事業について学びました。女性部のチャリティバザーの寄付金はどのように使われているのかを学び、今後も三鷹市の社会福祉に対して何か協力できることはないかと部員一人一人が改めて考えられる非常に有意義な時間になりました。今後も商工まつり等でチャリティー事業は継続してまいりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



第17回『女性部通常部員総会』開催のお知らせ

日時:平成29年4月26日(水) 総会:午後6時～
懇親会:午後7時～ 場所:三鷹産業プラザ 7階



【日帰りバス旅行】85人が参加



早春の伊豆でいちご狩りを満喫

天候に恵まれた2月12日(日)、恒例の商工会バスツアーは85人がバス2台に分乗し、静岡県東部地域に向かいました。商売の神様「三嶋大社」での参拝の後、バイキングの昼食、そしてお待ちかねの「江間いちご狩りセンター(伊豆の国市)」にて、真っ赤に熟したいちご狩りをいっぱい堪能しました。当日はおみやげ、食事、参拝、いちご狩りと満喫づくしの一日を、参加者の皆様は堪能しました。



本誌に折り込みチラシを募集しています!

2,200部
発行!!

本誌「商工NEWS三鷹」は年間6回、毎号約2,200部発行しています。募集するのは本誌に挟み込み同封する広告チラシです。

持ち込みのチラシA4サイズ(21,600円税込)

毎号先着10事業者様に限ります。内容によりお断りする場合がありますので、詳細は事務局までお問い合わせください。 ☎0422-49-3111(担当:寺田)

毎号先着
10事業者!



「元気創造プラザ」4月オープン!

防災拠点・
一時避難場所

安心と市民サービスの向上を図るため、「元気創造プラザ」がオープンします。6丁目)を中心とした約2ヘクタールの公園・施設は、には総合スポーツセンターも完備しています。備を中心にご紹介します。



三鷹中央防災公園・ 元気創造プラザの特徴

◆ 再生可能エネルギーの有効活用

新しい施設では地球温暖化防止のため、省エネルギー・省資源化を図ります。西側に隣接する可燃ごみ処理施設「クリーンプラザふじみ」のごみ処理過程で発生する熱エネルギーで発電した電力と、発電後に生じる低温水の熱源供給を受けて、再生可能エネルギーを有効活用します。

◆ 日差しによる熱負荷を低減

外壁や窓の断熱化、屋上・壁面・バルコニーの緑化、バルコニーに遮熱効果のある設備を設置し、室内の温度上昇を緩和し効率的な空調の運用を図ります。

◆ エネルギー管理システム「^{ベムス}BEMS」の導入

各施設のエネルギー使用状況を把握し、空調や照明などの使用機器を制限し節電します。※BEMS=ビル・エネルギー・マネジメント・システム

◆ 二次被害の防止、平常時もバリアフリーとなる無電柱化

一部の道路を拡幅工事し、周辺道路の電線類を地中に埋設する「無電柱化」を実施します。電柱の倒壊による二次被害を防止し、防災公園へスムーズに一時避難ができるようにします。電線類を地中に埋め込んだ後、不要になった電柱は撤去します。

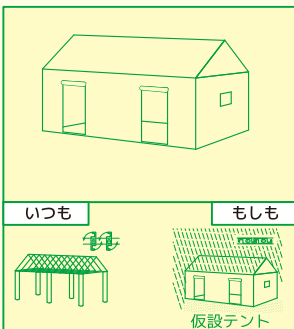


東広場にある防災関連設備

いざという時
どうなるの!?



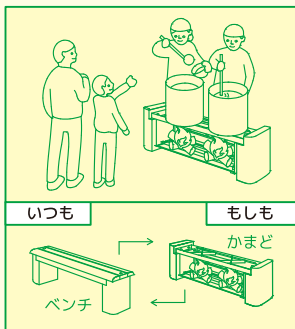
防災パーゴラ



仮設テントに変身するパーゴラ。災害時に天井部(ルーバー)を閉め、周囲をテントで覆うことで風をしのげる場所となります。



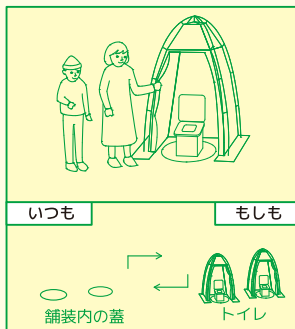
かまどベンチ



かまどに変身するベンチ。災害時に、煮炊きのためのかまどとして使用できます。利用に当たっては管理者の指示に従ってください。



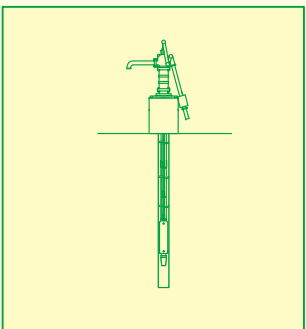
災害用トイレ



地下に埋められた緊急時用トイレ。災害時には、フタを開けてテント・便座を設置すればトイレとして使用できます。利用の際は管理者の指示に従ってください。



防災用井戸



防災用井戸。災害による断水時に利用できる、手動で汲み上げる水道ポンプです。生活用水での利用を目的としているため、飲料水として利用できません。

特集

災害時の頼れる味方「三鷹中央防災公園」

2017年4月1日、三鷹市民の安全

「三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川

災害時には一時避難場所として機能し、地下

今回の特集では、防災設



元気創造プラザ



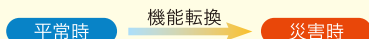
ここが防災の
拠点になります

屋上や
バルコニーを
緑化



総合防災センター 元気創造プラザ5階

これまで市役所本庁舎にあった防災課と安全安心課が移転し、「総合防災センター」となります。災害時には市の災害対策本部や消防団本部などを集結させ、施設全体が災害対策の活動拠点になります。



元気創造プラザ	5階	総合防災センター、生涯学習センター	災害対策本部、消防団本部
	4階	生涯学習センター	災害対策本部(関係機関対応)
	3階	福祉センター	災害ボランティアセンター本部
	2階	総合保健センター	災害医療対策実施本部
	1階	子ども発達支援センター	福祉避難所
SUBARU総合スポーツセンター	アリーナ、武道場、プールなど	支援物資のストックヤードなど	
防災公園	憩い、レクリエーションの場	一時避難場所	



SUBARU総合スポーツセンター

※本愛称は平成29年4月以降、正式に使用する予定です。 中央広場地下



市民の皆さんが
利用できます

●「備えあれば憂いなし」といいます。いざというときに備えて、今一度、「東京防災」や「防災マップ」を見直してみませんか。市内の防災マークを探したり、三鷹中央防災公園にも足を運んでみてはいかがでしょうか？



施設の名が「SUBARU総合スポーツセンター」に決まりました！メインアリーナ、サブアリーナ、プール、多目的体育室、武道場など、さまざまな施設が利用できます。

三鷹市と富士重工業株式会社は、三鷹市総合スポーツセンターのネーミングライツの導入に関して、昨年11月8日付で協定を締結しました。ネーミングライツ・パートナー：富士重工業株式会社 愛称の使用期間(予定)：平成29年4月1日～34年3月31日

この人
に聞く
vol.26

めぐすは

「旅する朗読家」

太 宰治文学の朗読会を中心に活動しているフリーアナウンサーの原きよさん。

「朗読家とは、『言葉伝える表現者』だと思っています。舞台上立つて語るという意味では、俳優に近いかもしれないですね」

たとえば登場人物になりきってみたり、状況の説明する文章は淡々と読んだり、使い分ける。「朗読は本当に奥深く、限りなくおもしろいです」

舞台上にたった1人、1時間以上続けることも多い。最後まで同じテンポ、同じ音量で語るためにも、ジムで体を鍛えている。すつきりと伸びた背筋、聞き取りやすい話し方。伝える術を知っているまさにプロフェッショナルだ。

「最近になって、これまでのあらゆることがすべて朗読につながっていると感じているんです」との言葉通り、その歩みは一貫している。

大分県に生まれ育った。声が小さいことを気にしていたが、放送部の先生にほめられたことがきっかけで人前に入る勇氣が出た。高2のときにはNHK放送コンクール全国大会に出場。英語を学びたいと進学した大学では、アルバイトでFM



原きよさん
朗読家 フリーアナウンサー
三鷹市下連雀

福岡の情報番組を担当した。

「これは、私はアナウンサーに向いているかもしれないな」と、卒業後は大分放送へ。退社後はアメリカへ留学するも、絵本の読み聞かせで朗読の魅力を知り、帰国後結婚して子育て中に朗読の勉強に夢中になった。

「勉強会で80代の女性の朗読に衝撃を受けました。なんと心に響くのかと。このときです。朗読を一生やっていこうと思ったのは」

15年前にみたか観光ガイド協会から太宰作品の朗読を勧められ、2008年太宰治没後60年を機に太宰作品朗読をライフワークにしようと思心に決めた。

「それ以来9年、見えない力に引っ張られるように、覚悟を決めて取り組んでいます」

毎年、太宰治生誕の6月19日には、太宰が疎開時代に暮らした場所での朗読ライブを開いている。さらにこの4月16日には、太宰が暮らした下宿「碧雲荘」が故郷、大分県に蘇る。これからは、訪問先でその地ゆかりの朗読をしたい。めぐすは「旅する朗読家」だ。

(竹下まり)

三鷹商工会情報

お知らせ

「第40回みたか商工まつり」井の頭恩賜公園で開催

井の頭恩賜公園は今年、開園100周年を迎え、さまざまな記念イベントが計画されています。その一環として、第40回の節目となる「みたか商工まつり」は、井の頭恩賜公園西園で開催されることになりました。例年にも増して盛り上げていきましょう。皆様のご協力をお願いいたします。詳細は次号でご案内します。

日時:7月15日(土)・16日(日)10:00~17:00

会場:井の頭恩賜公園 西園



新入会員のご紹介/
2016年12月・2017年1月入会者

2016年12月新入会員(10事業所) 2017年1月新入会員(7事業所)

事業所名	業種	住所	代表者(敬称略)
スナック 静	スナック	下連雀	韓文静
丸三工業(株)	精密部品加工	相模原市中央区	中山建身
(株)七寶商會	魚介類小売	調布市深大寺北町	光野成美
(株)新幸創業	機械メンテナンス	青梅市長淵	鈴木幸宜
	ガス工事請負業	井の頭	田賀義彦
(株)マーシャル設計開発	設計、不動産、建設	渋谷区千駄ヶ谷	今村彰宏
インテリア村上	室内装飾	上連雀	村上芳夫
(株)じん	建設業	大沢	人見秀穂
(株)ケイエスケイプランニング	イベント企画・運営	武蔵野市吉祥寺南町	鈴木翔
スズキデザイン事務所	グラフィックデザイン(広告・webデザイン等)	下連雀	鈴木強
漢方薬局BasicSpace	漢方薬局	上連雀	今井啓太
(有)壇クリエイト	デザイン業、小売業	川崎市多摩区生田	柴田聡
スマイルサロン	眉専門エステ	武蔵野市吉祥寺北町	高橋いづみ
葵ガーデン	造園業	下連雀	高野薫葵
	派遣業	中野区野方	我妻絵美
HOASHI社労士事務所	社会保険労務士	武蔵野市緑町	帆足貴宏
ユーカリ行政書士事務所	行政書士、ファイナンシャルプランナー	上連雀	竹内健一

「ちょい」

得

第7回

コーナー

「事業承継」
とはなんぞや？

— 知っておきたい「事業承継」のポイント—その1—

会員の皆様に、読んでちょい得な気分になっていただくコーナー。第7回からはシリーズで「事業承継」のポイントについて、税理士法人アイム 代表社員 石井泰幸さんに解説いただきます。では、ちょちょいっと、いってみよう。

■事業承継と聞いて思い浮かぶこと

「事業承継」と聞いてまず何を思い浮かべますか？

実は、中小企業の社長は高齢化していて平均59歳くらいになっています。また、後継者不足による事業の廃業は毎年7万件もあるそうです。

そこで「事業承継」を分析してみると、「経営の承継と資産の承継」という視点と「税金対策と相続」という別の視点が浮かび上がってきます。それぞれの問題を上手に解決していないと、会社を引き継いだ後継者に思わぬ障害が降りかかってくる危険があります。

■事業承継の3つのパターン

事業を承継するには、

1. 親族による承継
2. 従業員などによる承継
3. M&A (合併や買収など)



以上の3つの方法があります。

これから、親族による事業承継についてお金の問題を中心に検討していきましょう。

■検討1. まずやる2つのこと

親族内承継でまず検討するのは、相続が発生した場合に支障なく後継者に事業を引き継げるかということです。そのためには、相続税の試算をして納税資金があるかどうかを確かめることです。その次に会社の株が相続財産に占める割合をチェックすることです。

次回も引き続き、「事業承継のポイント」をご紹介します。

choi-toku

➡ 編集後記

「ちょい呑み」という新しいイベントが昨年始まりました。「新しいことにチャレンジする・ひとと逢って話す・たくさん笑う」これが認知症予防になると云われています。今年も、新たな店を開拓し、多くのひとと巡り逢ってたくさん笑い、予防に努めようと思います。(各務) ▶ 井の頭公園が5月1日に開園100周年を迎える。公園の魅力はなんといっても井の頭池。池の所在地は三鷹市。7月の第40回みたか商工まつりは、100周年を記念して井の頭公園で開催と聞いている。次号にはお知らせしたい。(川井) ▶ 今回の特集号は4月にオープンする三鷹中央防災公園の特集を組みました。平時は多機能施設として運用されますが、スポーツセンター等はぜひ行ってみたいと思いました。オープンが楽しみです。(吉田)

▶ お役に立ちます！ 経営相談のご案内

三鷹商工会では経営相談や決算指導、融資、ITなどさまざまな相談に支援をしています。

作業効率や生産性を高めるための経営分析・改善指導や、店舗における商品の陳列・構成・改装の診断を受けたいときに、経営指導員が巡回してご相談に応じます。また、記帳指導・決算指導も無料で受けられます。日本政策金融公庫や都の制度融資のご相談、商工会のマル経融資も利用できるほか、専門家による技術的な指導も行います。お気軽にご相談ください。



事業の予定 3・4月

3月

日(曜)	事業名	時間	場所
14(火)	理事会	18:30~	三鷹商工会館
22(水)	商工会活動報告会	18:30~	三鷹商工会館

4月

日(曜)	事業名	時間	場所
18(火)	理事会	18:30~	三鷹商工会館

① 耳寄り情報

▶ 家内労働の委託をしている方へ

「委託状況届」は4月30日までに忘れず提出してください

家内労働者へ仕事(内職等)を委託している事業主は、家内労働法による「委託者」になりますので、「委託状況届」の提出が必要です。これは毎年4月1日現在の家内労働者数等について、労働基準監督署を通じて東京労働局に届け出るものです。用紙は最寄りの労働基準監督署にありますので、4月30日までに忘れず提出してください。

なお、家内労働法にいう「家内労働者」とは、材料の提供を受けて、他人を使わず、同居の親族だけで物の製造・加工を行い、工賃を得ている人をいいます。したがって、宛名書き等のような事務の代行、あるいはホームページの構築など物の加工を伴わない委託は原則として該当しません。

詳しくは東京労働局労働基準部賃金課家内労働係
(TEL:03-3512-1614)

または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

▶ 「野菜メニュー店」になりませんか？

東京都では、お客様の健康づくりをサポートしていただく「野菜メニュー店」を募集しています。1食当たり120グラム以上の野菜を使用した定食・単品・セットメニューなどの野菜使用量を、申込書に書いていただくだけでOK！ 費用は無料。ホームページやリーフレットなどで積極的にお店のPRをします！

都の調査結果によると、都民は飲食店に野菜たっぷりのメニューを希望しています。野菜を食べたいお客様に喜ばれる「野菜メニュー店」になりませんか？

問い合わせ：東京都多摩府中
保健所 保健栄養係
TEL:042-362-2334
FAX:042-360-2144



「野菜メニュー店」の目印ステッカー

第12回 (有)リトルキャットエキスプレス

三鷹市新川2-14-40 TEL:0422-43-8553
創業:1996(平成8)年 事業内容:配送業



配送業は安全第一、思いやりを大切に

商工会員の中から新規事業に取り組み元気な事業所、経営者の方をご紹介しますシリーズ第12回は、有限会社リトルキャットエキスプレスの窪田純子さんにうかがいました。



たった1人で配達業からのスタート

リトルキャットエキスプレスは平成8年に開業しました。猫好きな窪田純子さんがつけた社名の通り「子猫のように小回りの利く配送」がモットーです。従業員は30名。都内3営業所を拠点に、企業や店舗、大手ホテルの宿泊客向けに新聞を配達するのがおもな業務です。

「最初は1人でルート配達をしていました。少しずつ担当範囲が広がり、独立しました。お客様への誠実な対応が信用につながったと思っています。大切にしているのは思いやり。従業員に対しても健康と安全運転を祈って見守ります。母親のような気持ちですね(笑)」

「人にもものを届ける仕事は尊い」

仕事は毎日午前2時に配達営業所に入ります。配達した後は返品回収作業もあり、雨の日も風の日も黙々と取り組むスタッフには感謝しているそうです。

「今年のお正月のこと、元旦の新聞は特に量が多く、返品から大量のチラシを撤収する作業も大変です。見るとうちのスタッフがほかの営業所の分も手伝っていて、その心意気と思いがりがありがたくて涙が出ました」

かつて父親からかけられた言葉「アメリカ大統領も新聞配達から始めた。人にもものを届ける仕事は尊いもの」を胸に、誠実に続けていきたいと話してくれました。

*あなたの事業所もPRしてみませんか? 自薦他薦問いません、広報・情報化委員会までお知らせください。

minonon

お久しぶりです、よろしくね!



新年会でごあいさつ

みののん
コーナー
Vol.7

「今年もよろしくお祈いします」

「みののん」が新年会に登場

1月18日(水)、新年会に着ぐるみ「みののん」が登場しました。昨年7月の「第39回みたか商工まつり」でデビュー、「可愛いね♡」と皆様の評判になって以来ご無沙汰していました。

半年ぶりに新年会の会場にやってきたところ、「こんなにすぐ近くで会えるなんて感激!」と、熱烈歓迎いただきました。遠慮がちに握手してくれる方、ご利益がありますように、と金の延べ棒をなでくれる方など、とても大切にいただきました。ありがとうございます!

佐藤会長が新年の挨拶をされている間も、皆様の温かいまなざしにお応えしました。

ココだけの話ですが、「みののん」は三鷹の森に住んでいるので、街までやって来るのはなかなか大変なんです。実は、一般のエレベーターには体が入らないので、業務用の大型エレベーターで移動します。段差もお手伝いしてもらいます。

皆さんに会うために大汗かいてやってくる「みののん」を、今年もよろしくお祈いいたします。

三鷹の皆様「みののん」のご利益がありますように。みののんプロジェクトリーダー 佐藤隆乃里



挨拶する佐藤会長と「みののん」